



MSK03 サウンドアップキット 取扱いマニュアル

SMART STATION
ジョイン スマートステーション



ご使用前に必ず本書を良くお読み頂き、正しくお使い下さい。
また、本書を紛失しないよう大切に保管して下さい。

安全上のご注意

必ずお守りください

お客様や他の方々への危害および財産損害の防止のため、以下を必ずお読み下さい。

- ❗ JOYN smart station本体「J001-BK」に付属されている取扱説明書を必ず併用し、安全上のご注意を良くお読みになってから、取付作業を行って下さい。
- ❗ 本マニュアルに従って、正しく作業を行って下さい。指定以外の取付方法・部品の使用は、事故やけがの原因となる場合があります、その場合当社では一切の責任を負いかねます。
- ❗ 必ず、本製品および、J001-BK付属の部品を、指定通りにご使用下さい。指定外の部品を使用すると、機器内部・外部、そのほか部品を傷めたり、固定が外れたりして危険です。

作業前に必ずご確認ください

- ⚠ 作業の際は、バッテリーの⊖マイナス端子を外して作業を行って下さい。
通電状態のまま作業を行うと、ショートによる機器破損の原因になります。
- ⚠ サウンドアップキット配線が可動部などに干渉しないようご注意ください。
異音や断線の原因になります。本体や構成部品も付属テープなどで固定してください。

はじめに

下記ご了承ください。

👉 J001-BKはへ信号入力フロント左右の2ch入力のため、装着後は、フェダー（前後音量調整機能）は使用できなくなります。

👉 J001-BKには、パワーアンプ機能のほかに、Bluetoothオーディオデッキとして使用する用途のためにBluetooth接続機能が付いていますが、基本的にサウンドアップキットでの使用の際はJ001-BKのBluetooth機能は使用しません。裏面「初期設定」のご説明に従ってご使用ください。

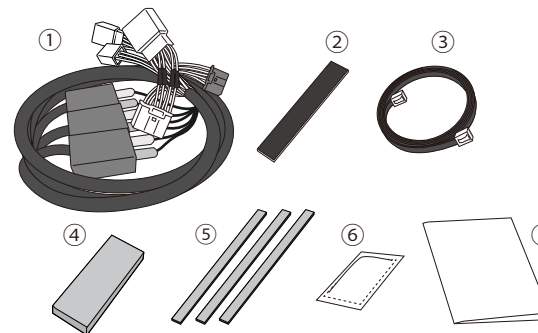
・サウンドアップキット接続後も、モードの切り替えによりBluetooth機能のご使用は可能ですが、Bluetooth接続モード時は、ヘッドユニットからの信号入力が遮断され、ナビ音声などヘッドユニットの音が出なくなります。ご了承ください。

(Bluetooth機能の詳細は、別途J001-BK付属の取扱説明書をご覧ください。)

👉 J001-BK装着後は、ナビ音声・ETC・操作音の音量が大きくなる場合がございます。
ナビ設定画面から、各音声案内の音量設定を調節してください。

構成品一覧

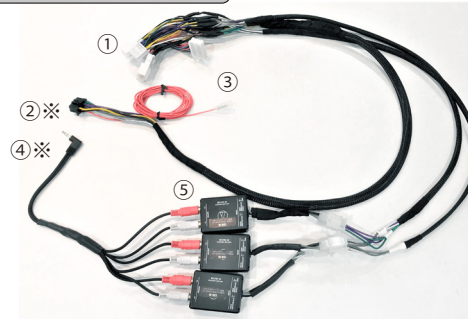
※J001-BK (JOYN本体・コントローラー) 別途



- ① サウンドアップハーネス
- ② マジックテープ(オス)
- ③ コントローラー接続LANケーブル
- ④ AUX端子抜け防止用ウレタンフォーム
- ⑤ 両面テープ
(構成部品・コントローラー固定用)
- ⑥ 脱脂クリーナー
- ⑦ 取扱説明書各種

構成部品と接続の説明

サウンドアップハーネス



- ① マツダ用20PIN・16PINカプラー
※マツコネアンプと車両側(スピーカー)に割り込み接続及び電源の取得
- ② JOYN本体接続用カプラー
- ③ ACC電源線
※シガーなどからACC電源接続
- ④ 3.5mmステレオミニ端子
※J001-BK本体AUX INに接続
- ⑤ 2ch HI/LOコンバーター3機
※JOYN専用チューニング品
Hi(ツイーター)/Mid(ドア)/Lo(ウーファー)の信号をJOYNへ入力する際信号をローレベルに変換、2ch化します

本体背面



- ②※
- ④※
- ⚠ 隣のマイクジャックと間違えないようご注意ください。音が出ません。

JOYN本体とコントローラー接続

⚠ コントローラーは通電前に接続してください。



付属LANケーブルで接続

通電後に接続すると保護機能が働き、コントローラーが点灯せず機能しません。
その場合は、一度、J001-BKの電源コネクタを抜き、先にコントローラーを接続した後、電源コネクタを挿し直し、通電してください。

初期設定後、コントローラーの設置は任意です。
初期設定後、コントローラーを外しても、最後に行った設定を記憶し、ACC・エンジン始動で起動します。

【はじめに】 ■作業前に必ず、別紙J001-BK本体の取扱説明書の「安全上のご注意」を、ご一読の上、作業を行って下さい。

■万一のショート防止のため、バッテリーの⊖端子を外し作業を行って下さい。

■作業時の傷防止の為、保護テープなどで必要箇所を養生して下さい。

【必要工具】 ・E12トルクスソケット・ラチェット・配線通し・ハサミ
・クリップクランプツール又は小マイナスドライバー・作業用手袋

《「運転席」シート下の純正アンプへアクセスします》

1 シートレールのE12トルクスボルトを後席から外します (E12ソケットをご用意ください) アンプカバーのクリップも外しておきます (クランプツールかマイナスドライバーで外せます)



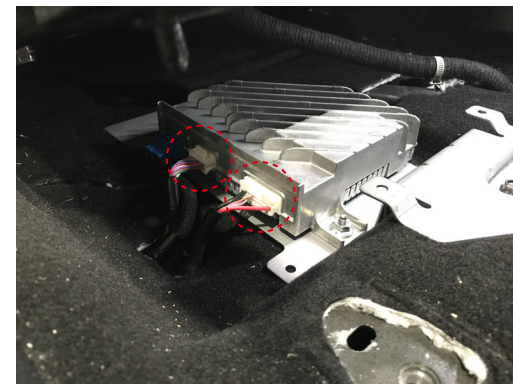
2 シート前方のトルクスボルトを外します。アンプカバーのクリップ2か所も外します



3 シート前方・座面下のカバーを外します。
①赤矢印部分の金具裏でカバーの爪を押さえ黄色の矢印方向に爪を外します。②右側はフックで掛かっているだけなので矢印方向に引き抜きます。



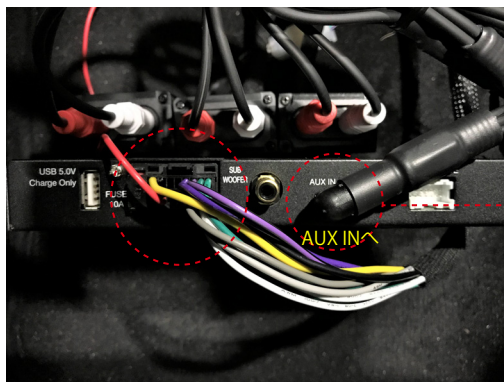
4 シート前方を浮かせ、アンプカバーを外します。接続するカプラーは赤丸の2つです。



5 付属両面テープを使用し、J001-BK本体にハイローコンバーターを画像のように固定します。予め付属マジックテープをJ001-BK本体裏側にも貼っておきます(本体をカーペットに固定するため)



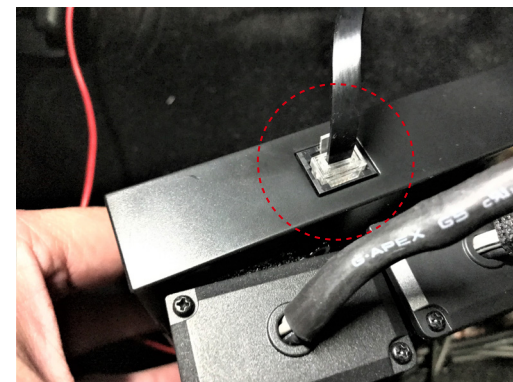
6 AUX3.5mmピンジャック・JOYN電源カプラーを本体に接続します。
(※接続箇所の詳細は取扱マニュアルをご参照下さい)



7 端子抜け防止のため、付属のウレタンフォームでAUX3.5mmピンジャックを固定して下さい。



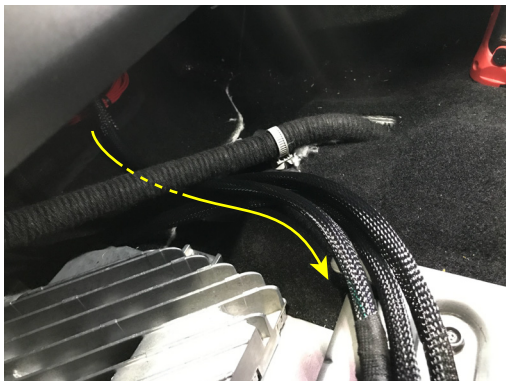
8 付属のコントローラー接続用LANケーブルをJ001-BK本体に接続します。
(※初期設定をする際に必要になります)



※付属脱脂クリーナーで貼付け箇所表面を洗浄して下さい。
※両面テープ・マジックテープはカットしてご使用下さい。

※付属脱脂クリーナーで貼付け箇所表面を洗浄して下さい。

- 9** サウンドアップキット配線のアンプ接続ケーブル側を、シート配線の下から通します。



- 10** 純正アンプ側接続。20ピン・16ピンケーブルオスメスそれぞれを接続します。(サウンドアップキット側オスカプラーを純正アンプへ、サウンドアップキット側メスカプラーを車両ケーブルへ)



- 11** 配線を整え本体を設置します。

⚠ 配線や本体・ハイローコンバーターが、シート可動時に干渉しないよう、シートを仮固定してご確認ください。



シート後方からはこんな感じになります。後席カーベットの隙間に収まるように設置します。(シートを一番前にしている状態です。ドライビングポジションにシートを合わせると隠れます)

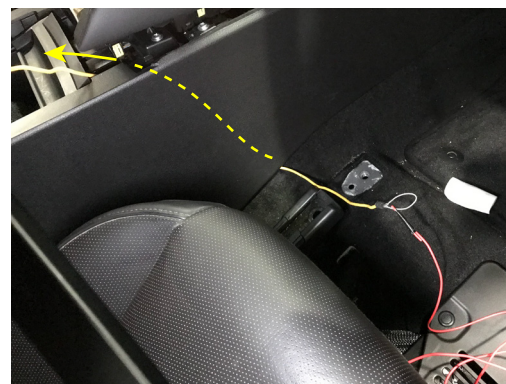


- 12** ACC電源接続のためシガーソケット裏にアクセスします。コントロールパネル後方を浮かせませます。手で上に引き抜くと外れます。

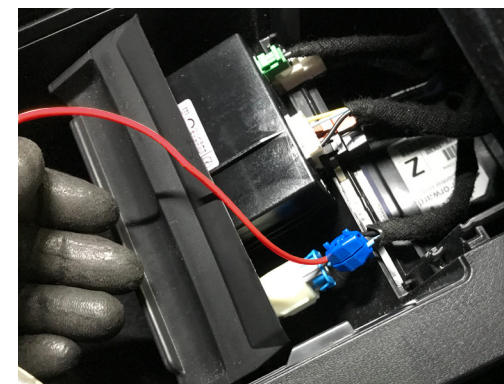


- 13** JOYN本体に接続した電源コネクターのACC電源線(赤色)をセンターコンソールの中に引き込みます。(配線通しを使うと便利です)

⚠ シートを戻した時に、必ずシートレールの下をくぐるように配線して下さい。



- 14** コンソールBOX内前部のパネルを外しシガーソケット裏の水色の配線(ACC電源)にエレクトロタップで接続します。(※パネルは上方向に手で外せます)



- 15** コントローラーを接続し、通电確認と初期設定を行います。
※コントローラーは必ず通电前に接続して下さい。(取り扱いマニュアル参照)
※初期設定は「サウンドアップキット接続後の初期設定」にならって行って下さい。

初期設定後のコントローラーの設置は任意です
外してもJ001-BKは設定を記憶し起動します

15の説明の位置にコントローラーを設置する場合は、シフトノブも外し、パネル全体を外すと作業がしやすいです。(コントローラー設置場所は任意です)

15の説明の位置にコントローラー設置をされる場合は、LANケーブルも通しておきます。



コントローラー取り付けの際は、別売の「J001-ST コントローラー取付用アングルステー」が便利です。

パネル類・アンプカバー・座面下カバー・シートを逆手順で戻したら作業完了です。

MSK03サウンドアップキット接続後の初期設定

はじめに サウンドアップキットご利用時の注意点



サウンドアップキット装着後は、ヘッドユニット設定のフェダー（前後音量調整）機能は使用できなくなります。ご了承ください。左右のバランスは機能します。



サウンドアップキット装着後は音圧が上がるため、ナビ音声・ETC・操作音の音量が大きくなります。ナビ設定画面から、各音声案内の音量設定を調節してください。



JOYN J001-BKには、パワーアンプとしての機能のほかに、Bluetoothオーディオデッキとして使用が可能なようにBluetooth接続機能が付いています。
基本的にサウンドアップとしてご利用の際は、J001-BKのBluetooth機能は使用しません。
下記「初期設定」のご説明に従ってご使用下さい。

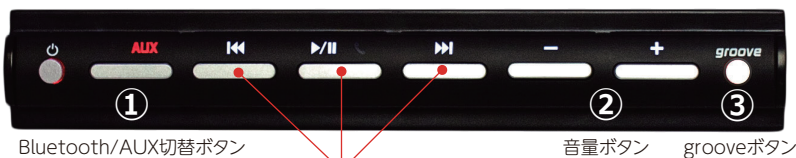
サウンドアップキット接続後も、モードの切り替えによりBluetooth機能のご利用が可能です。Bluetooth接続モード時は、ヘッドユニットからの信号入力が遮断され、ヘッドユニットからの音声が出なくなります。ご了承ください。

※これはJ001-BKへのBluetooth接続のご注意点です。ヘッドユニットへのBluetooth接続はAUXモードで出音します。
J001-BKへのBluetooth接続を行う場合は、別途J001-BK付属の取扱説明書をご参照下さい。



JOYN J001-BKへBluetooth接続を行いコントローラーで音量調整をした場合、AUXモードに戻す際には再度、推奨設定のボリュームに設定しなおして下さい。

【初期設定】 サウンドアップハーネス接続後、コントローラーを付属のLANで接続します。コントローラー接続後、通电して以下の手順を行います。



サウンドアップキットご利用時では、この3つのボタンは使用しません。
J001-BK搭載のBluetooth接続機能を使用する際に使用するボタンです。

① 入力モードをAUXモードにする

1、初期状態は①のボタン表示は、Bluetoothマークが青く点滅しています。



JOYN J001-BKは、Bluetoothオーディオデッキとしての使用を可能にしている為、Bluetooth接続機能が搭載されています。そのため、工場出荷状態が、Bluetooth接続モードになっています。

2、①のBluetooth/AUX切替ボタンを押し「AUX」モードに切り替えます。

上の画像の様に「AUX」の文字が点灯。ヘッドユニットからの信号が入力される状態になります。

② ボリュームバランス(ゲイン)設定

JOYN J001-BKのボリュームを「25」にします。+音量ボタンを5回押しして下さい。

※JOYNのボリューム設定後は、ヘッドユニット・ステアリングスイッチのボリュームで音量調整をし音楽などお聴きください。

JOYNには数字表示がありません。音量位置の確認は次ページ「ボリュームボタンの説明」をご参照下さい。

ボリュームボタンの説明

ボリュームステップ数は40ステップです。(工場出荷時デフォルトは20ステップ)



サウンドキット利用時は、25ステップに合わせます。(バランスの良い基本設定)



【ボリューム位置がわからない場合の確認方法】

一旦「0」にしてかから数えていきます。



「-」ボタンを長押し又は押し続けると「-表示」が一度点滅します(0位置です)
反対に「+」ボタンを押し続けると「+表示」が点滅(MAX40位置です)

③ 「groove」機能の設定

MSK03サウンドアップキットの推奨は「ラウドネス」です(工場出荷時設定フラット)

groove機能の説明

groove機能は、J001-BKにプリセットされているイコライジング機能です。
ラウドネス設定を推奨しております。

※お好みで設定を変えていただく事もできます。モードの位置はイルミの点灯状態で確認して下さい。



「groove」機能についての詳細はJ001-BK取扱説明書も参照下さい。

推奨設定 (弊社推奨設定です。お好みに合わないときはヘッドユニット側で調整して下さい。)

JOYN...vol.25

JOYN groove...ラウドネス

ヘッドユニット側イコライザー...フラット

ヘッドユニット側フェダー/バランス...センター

初期設定後のコントローラー設置は任意です。初期設定後、コントローラーを外しても、最後に行ったvol.・groove設定を記憶し、ACC・エンジン始動で起動します。

初期設定は以上です。